

# レファレンスだより 2022年10月号 No.239

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

## ■レファレンス受付件数（2022年7月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
91	1116	188	272	181
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
348	39	1018	909	4162

（開館日 27日 一日平均 154件）

今月の特集！

## 福岡市図書館マンス2022 「図書館TRAVEL」



### 図書館マンスとは

福岡市の図書館では毎年、10月を「福岡市図書館マンス」とし、分館も含めた全館で趣向を凝らした展示・イベント等を行います。

今年のテーマは「図書館TRAVEL」

図書館には時刻表やガイドブックもあるので、旅の計画作りにお役に立ちます。

さらに、実際に行けない場所でも本の中なら時間も空間も飛び越えて自由自在。

### 旅について調べたい時にこんな本もあります

※以下は貸出できない資料です。館内でご覧ください。

コロナ禍の観光産業への影響を知りたい時には

『観光の実態と志向 第40回(令和3年度版)』

(日本観光振興協会／編集 日本観光振興協会 2021年) 2階C3 R689.05/カ/ビジ/ホ2

「コロナ禍における観光旅行に対する意識・実態」が収録されています。

日本人がどんな旅をしてきたのか知りたい時には

『旅と観光の年表』(旅の文化研究所／編 河出書房新社 2011年) 2階D7 R384.37/タ

1600(慶長5)年から1988(昭和63)年までの日本における旅・移動・観光に関する年表。

「みやげの習俗」などのコラムも載っています。



？ 質問：映画「市民ケーン」が公開された当時の批評を探している。



回答：映画「市民ケーン」はアメリカで1941年に公開され、1966年に日本で上映された。(参考資料②より)  
下記の資料を紹介。



#### 調査に利用した図書館資料

- ① 『ぼくの採点表 2 西洋シネマ大系 1960年代』  
(双葉 十三郎／著 トパーズプレス 1988年) 2階B19 778.2/7  
「編集方針と使用上の注意」によると当時の批評が掲載されている。p.289-290 市民ケーン
- ② 『アメリカ映画200 映画史上ベスト200 シリーズ』(『キネマ旬報』増刊)  
(キネマ旬報社 1982年) 2階C13 R778.25/7  
p.164 市民ケーン  
2ページにわたり、あらすじや映画を取り巻く当時の状況が述べられている。
- ③ 『キネマ旬報ベスト・テン85回全史 1924→2011 キネマ旬報ムック』  
(キネマ旬報社 2012年) 2階B19 778.2/キ  
当時のキネマ旬報に掲載されたベストテンを書籍にしたもの。  
p.237 昭和41年外国映画で「市民ケーン」は2位。  
「◎旧作「大地のうた」「市民ケーン」が上位独占。不振の米映画」「(「市民ケーン」の2位は)「…映画の受けとられ方の今日にいたる変化への大きな兆候を示したものだ」といえるだろう」とある。

？ 質問：第49回衆議院議員総選挙の年齢別の全体投票率を知りたい。



回答：第49回衆議院議員総選挙は2021年10月31日に施行された。  
最も詳細なのは下記の④総務省WEBサイトであるが、  
資料として①～③の資料を紹介。

- ① 『第49回衆議院議員総選挙・第25回最高裁判所裁判官国民審査結果しらべ 令和3年10月31日執行』(福岡市・区選挙管理委員会 2022年) 2階行政 G18/FY/R3  
対象は福岡市のみ。18歳から79歳までは各年齢ごと、他に70歳代、80歳以上、の項目で投票率が分かる。
- ② 『衆議院議員総選挙 全国意識調査 第49回 : 調査結果の概要』  
(明るい選挙推進協会 2022年) 2階D9 314.8/シ  
対象は全国。18歳・19歳はまとめて、20～70代はそれぞれ前半と後半、80歳以上毎の投票率が棒グラフと数値で分かる。
- ③ 『有権者として知っておきたい選挙の知識 2021年版』(福岡県選挙管理委員会／[編] 福岡県明るい選挙推進協議会／[編] 福岡県選挙管理委員会 2021年) 2階行政 G18/Y81/R3  
対象は福岡県。18歳、19歳、20代～70代は10歳毎、80歳以上を棒グラフと数値で表示。  
最新版(2022年版)はWEBで公開されている(福岡県 <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>)
- ④ 総務省のWEBサイト  
総務省トップ>政策>選挙・政治資金制度>選挙>選挙関連資料>国政選挙の年代別投票率の推移について ([https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/news/sonota/nendaiabetu/](https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/nendaiabetu/))  
対象は全国。衆議院議員総選挙における年代別投票率(抽出)の推移(PDFファイル有)  
10代～60代(10歳毎)、70歳以上。  
第31回～第49回衆議院議員総選挙年齢別投票率調(PDFファイル)へリンク有→102コマ目→「第49回 衆議院議員総選挙年齢別投票者数調 付表1 年齢別投票者数等」  
18歳から79歳、80歳以上の年齢別投票者数あり(男女別、計)



質問:ADLという略字は、何の略字か。またその概要を知りたい。リハビリ関連の言葉らしい。



回答:以下のような資料があります。

- ① 『リハビリテーション事典』  
(伊藤 利之・京極 高宣/編集幹事 中央法規出版 2009年) 2階E 2 R494.78/リ  
巻末の欧文索引より“ADL”を引き該当頁を確認。p.331-334 「4章-1-(19) 日常生活活動 (ADL) の評価 evaluation of activities of daily living(ADL)」。本文に「ADL(activities of daily living)」とあり、定義やその展開など解説が載っている。引用文献、参考文献などもある。また、p.390-392 「4章-2-(11) 「日常生活活動訓練 (ADL訓練) activities of daily living exercise(ADL exercise)」ほか関連項目がある。
- ② 『リハビリテーション医療事典』  
(三上 真弘・青木 主税/編集 朝倉書店 2007年) 2階E 2 R494.78/リ  
p.248-249「112 日常生活活動 (ADL)」。 「日常生活活動(activities of daily living:ADL)」とあり、「ADLテスト表」や解説がある。また、p.27-31 には「13 ADL(日常生活活動)評価」ほか関連項目がある。
- ③ 『日常生活活動学テキスト』  
(細田 多穂/監修 河元 岩男/編集 南江堂 2011年) 2階E 9 494.78/ニ  
序文に「ADLとは、Activities of Daily Living の略で、日常生活活動と訳される」とある。この本を一冊学習することで「ADLについての基本的な理解と実践ができるように工夫してある」と書かれている。



質問:ニューヨークの国連本部の敷地の所有権について書かれている資料が見たい。



回答:以下のような資料があります。

- ① 『United Nations at a glance』(United Nations 2013年) 2階国連A 2 F001.00/11-16  
p.14~『United Nations Headquarters』  
「The United Nations Headquarters in New York is an international zone. This means that the land on which the United Nations sits does not belong to just the United States, the host country, but to all the Members. 」
  - ② 国連ビジターセンター Visitor Centre New York [<https://www.un.org/visit>]  
Resources>Teach The UN>History of the UN Headquarters Factsheet>United Nations Territory
  - ③ 『国連法序説：国連総会の自立的補助機関の法主体性に関する研究』  
(秋月 弘子/著 国際書院 1999年) 2階D 11 329.33/ア
- ★国連広報センター発行の国連紹介のリーフレットでも「国連本部はニューヨーク市にあるものの、その敷地と建物は国際的な領域であり、国連の全加盟国のもの」という記載があります。  
『国連ってなーに?』国際連合広報センター 2002年 p.5  
『国連のここが知りたい』 [[https://www.unic.or.jp/files/about\\_un.pdf](https://www.unic.or.jp/files/about_un.pdf)] p.4
- ★国連本部の敷地に言及している条約・協定
- 「Convention on the Privileges and Immunities of the United Nations」  
(「国際連合の特権及び免除に関する条約：国際連合の特権免除条約」)  
1946年の国連第1回総会で採択された条約。
  - 「Agreement between the United Nations and the United States of America regarding the Headquarters of the United Nations」  
国連本部の利用に関し、1947年に国連がアメリカと結んだ協定。



## 今月の一冊!

### 『世界の仮面文化事典』

(吉田 憲司/編者代表 丸善出版 2022年) 2階D7 R386.8/t

今月は、芸術の秋にふさわしく文化を読み解く資料を紹介します。仮面は祭祀や季節の行事、舞台の仮面劇などで目にすることが多いですね。この『世界の仮面文化事典』は、世界各地にみられる仮面とその仮面を取り巻く文化について、人類の創造的活動の多様性と普遍性を浮かび上がらせることを目的に編纂されています。躍動感あるカラー図版がふんだんに用いられているのが特徴です。第Ⅰ部は仮面の総論で、仮面の普遍性や考古学的なこと、さらには「仮面のヒーロー達」「仮面と憑依」など読みごたえがあります。第Ⅱ部では世界を地域別に分けて仮面の民俗学的解説がされています。通常の事典と違って、まるごと一冊の読み物としても魅力のある資料です。

使ってみました⇒演劇の仮面にはどのようなものがあるの?

歌舞伎や京劇のように化粧による顔の変相メイクアップ・マスク=化粧仮面と、金属、毛皮、皮革、木、木の葉、厚紙などでつくった造形仮面がある。ヨーロッパ演劇の仮面は古代ギリシャ演劇の全仮面と即興仮面喜劇コンメディア・デッラルテ(Commedia dell'Arte)の半仮面が知られている。仮面の形態は演劇の内容と劇場様式によって変容し、現代演劇では化粧仮面が主流となっている。(p147より引用)



## 総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
人文	日本書紀の鳥 (学術選書)	山岸 哲/著 宮澤 豊穂/著	京都大学学術出版会	210.3/ヤ
	翻訳のスキャンダル : 差異の倫理にむけて	ローレンス・ヴェヌティ/著 秋草 俊一郎/訳・柳田 麻里/訳	フィルムアート社	801.7/ガ
社会	地魚の文化誌 : 魚食をめぐる人の営み	太田 雅士/著	創元社	384.36/オ
	コスタリカ伝説集	エリアス・セレドン/編 山中 和樹/訳	国書刊行会	388.57/コ
自然	蘭学の九州	大島 明秀/著	弦書房	402.10/オ
	スピーカー技術の100年 4 : オーディオの歴史をスピーカーから俯瞰する 新素材と新技術による音質の追求	佐伯 多門/著	誠文堂新光社	547.31/サ



## 今月の展示 ~総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内~

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

《人文科学》

「図書館 TRAVEL」知りたい!OOの世界

《社会科学》

統計データ

《自然科学》

お菓子の世界

《国際》

「図書館 TRAVEL」アジアを食する!

《1階特設展示棚》

「図書館 TRAVEL」研究成果の紹介 2022

《国連》

「図書館 TRAVEL」国際連合へようこそ!